

第7回 日本臨床薬理学会中国・四国地方会  
テーマ:くすりの理を探し求め続ける ～持続可能な支援と教育～

プログラム

日時: 2023年7月1日(土)12:50~17:30(予定)  
開催方法: オンラインのみ(ZOOM, 12:00よりweb接続開始)  
12:50~ 開会挨拶

特別講演

13:00~14:00

座長 北原 隆志 (山口大学大学院医学系研究科 臨床薬理学講座 教授/  
医学部附属病院 副臨床研究センター長)

「JALSGにおける成人白血病の臨床研究について」

宮崎 泰司 (長崎大学原爆後障害医療研究所 原爆・ヒバクシャ医療部門  
血液内科学研究分野 教授)

14:00~14:10 休憩

シンポジウム 1 「臨床研究を取り巻く環境変化に対応した支援とは」

14:10~15:40

座長 松尾 裕彰 (広島大学病院) / 黒田 智 (岡山大学病院)

「医療機関における RBA 対応の現状と課題」

奥田 浩人 (岡山大学病院)

「医師主導治験を取り巻く環境変化と治験調整事務局としての取り組み」

佐藤 康敬 (徳島大学病院)

「DX時代の臨床研究支援 ～CRC業務のDXに向けた試み～」

中川 英子 (倉敷中央病院)

「働き方改革を踏まえた臨床研究支援」

白石 佳世  
(高知大学医学部附属病院)

15:40~15:50 休憩

シンポジウム 2 「移り変わる研究者教育、支援者教育」

15:50~17:20

座長 永井 将弘 (愛媛大学医学部附属病院) / 遠藤 佑輔 (鳥取大学医学部附属病院)

「他機関向けの研究者/支援者教育の取り組み紹介」

難波 志穂子 (岡山大学病院)

「自機関の研究者を対象とした教育・研修」

遠藤 佑輔  
(鳥取大学医学部附属病院)

「徳島大学病院におけるCRCの教育体制について 現状と課題」

坂口 暁 (徳島大学病院)

「自機関における事務局向け教育について」

大崎 理海  
(山口大学医学部附属病院)

17:20~ 閉会挨拶